

No  
74

# miyazaki

SEPTEMBER  
2023

## 障害者社会参加推進 センターだより



ひなた木の花ドームで県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。県内から24チーム（112名）の参加がありました。

1～2p 宮崎県障がい者スポーツ協会

3p 宮崎県立視覚障害者センター

4p 宮崎県障がい福祉課

5p 宮崎県精神福祉連合会

6p 宮崎県向声会

宮崎県身体障害者団体連合会

7p 宮崎県難病団体連絡協議会

宮崎県脊髄損傷者友の会

8p 宮崎県網膜色素変性症協会

9p 宮崎県肢体不自由児・者父母の会連合会

10p 宮崎県手をつなぐ事業所協議会

11p 宮崎県身体障害者相談センター

12p 宮崎県精神保健福祉センター

13p 宮崎県障害者社会参加推進センター

宮崎県障害者社会参加推進センターだよりは、宮崎県障害者社会参加推進協議会の構成団体（当事者団体等）のご協力のもと編集及び発行しております。

発行：宮崎県障害者社会参加推進センター（一般社団法人宮崎県身体障害者団体連合会）

宮崎市原町2-22 TEL 0985-26-2950 FAX 0985-55-0258

# 令和5年度 第22回宮崎県障がい者スポーツ大会終了！ ～ 「よりよい共生社会の創造」をめざして ～

## 宮崎県障がい者スポーツ協会

初夏の風に爽やかさを感じる5月14日（日）、第22回宮崎県障がい者スポーツ大会は、生目の杜総合運動公園、ひなた県総合運動公園、宮崎エースレーン等会場を分散して開催することになりました。大会では、陸上競技や水泳、フライングディスクなど10競技を実施し、最終的には703名の選手が参加しました。

それぞれの競技会場で自己ベストを更新しようと思い切り汗を流し、他の選手とも交流しながらスポーツの楽しさを満喫していました。



【卓球】



【アーチェリー】



【フライングディスク：アキュラシー】



【グラウンド・ゴルフ】

この大会を開催するにあたり、各競技団体や、高校・専門学校、大学から補助員として多くの方々に協力いただき、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

競技	氏名	所属	種目	記録
陸上競技	木下 優作	小林市	50m	11秒08
	野田 聖	明星視覚支援	50m	8秒22
	有川 恭平	明星視覚支援	50m	8秒60
	甲斐ひろみ	日向市	音響走50m	14秒95
	那須 優心	明星視覚支援	50m	9秒55
	宮本 颯太	新富町	400m	54秒52
	飯干 愛絵	延岡しろやま高千穂	800m	2分41秒83
	岡留 翔	宮崎市	走幅跳	5m13
	花坂 啓尋	高鍋町	砲丸投	9m68
	宮田 孝茂	日向市	ソフトボール投	29m81
水泳	石川 宏	えびの市	25m自由形	22秒38
	長友 恒明	日章学園	50mバタフライ	36秒51
	北川 愛	三股町	50m自由形	59秒36
	高野 萌夏	都城市	50m自由形	38秒41
	前田 一成	宮崎市	50m自由形	28秒53
	柳生 善康	延岡市	50m自由形	36秒97
	森 優	宮崎市	25m自由形	23秒35
ボウリング	蛭原 大貴	日南市	青年男子	382点

大会では、陸上競技、水泳、ボウリングにおいて18名の選手が大会新記録を出しました。

## 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」県代表選手決定

10月28日(土)～30日(月)に鹿児島県で開催される特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の代表選手として、今回の県大会参加選手の中から次の36名が選出されました。

大会までまだ時間も十分ありますので、感染対策を取りつつ体調管理に気を付けながら練習に取り組んでいただき、全国の舞台で思う存分力を発揮してもらいたいと思います。

競技	氏名	種目	所属	競技	氏名	種目	所属
陸上 競技	木下 優作	50m	小林市	卓球	川野 健一	STT (サウト テーブルテニス)	宮崎市
	花坂 啓尋	砲丸投	高鍋町		堀田 怜央	一般卓球	都城農業高
	坂本 哲朗	200m	宮崎市		森山 成貴	一般卓球	宮崎市
	長尾 玲真	スラローム	清武せいりゆう		川元 智貴	一般卓球	宮崎市
	野田 聖	50m	明星視覚支援		三輪さくら	一般卓球	新富町
	平田 清志	100m	宮崎市		工藤美樹雄	一般卓球	高千穂町
	坂元 龍牙	ソフトボール投	都城さくら聴覚		小玉 裕大	一般卓球	宮崎市
	宮本 颯太	400m	新富町	フライング ディスク	網田 清久	アキュラシー5m	延岡市
	高妻 直人	100m	宮崎市		田代 茂行	アキュラシー5m	えびの市
	甲斐 奏佑	100m	住吉中学校		南園 勝吉	アキュラシー5m	川南町
	釣段 彬	200m	延岡しろやま		福元 優衣	アキュラシー5m	都城市
	飯干 愛絵	800m	延岡しろやま高千穂		横山 聡志	アキュラシー5m	宮崎市
	山田 楓海	200m	延岡しろやま		須藤 玄太	ディスタンス立位	宮崎市
	西山 颯姫	100m	宮崎市		ボッチャ	岩切貴代美	座位
水泳	柳生 義康	50m 自由形	延岡市	永友 昭徳		立位	川南町
	長友 恒明	50m バタフライ	日章学園高校	ボウリング	蛭原 大貴	青年男子	日南市
	山田玲美奈	50m バタフライ	宮崎市		吉原 拓美	青年男子	川南町
アーチェリー	中村克一郎	リカーブ 50m ・30ラウンド	宮崎市		酒匂 椎奈	青年女子	日南市



【水 泳】



【陸上競技：スラローム】

## 九州サウンドテーブル テニス大会が宮崎で開催

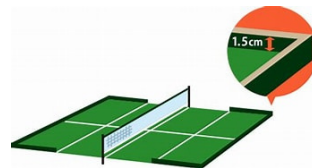
みなさんはサウンドテーブルテニス  
という競技をご存じですか？



この競技は音の鳴るピンポン球を、アイマスクをした状態で打ち合い、点数を競うスポーツです。ボールの中には金属球が4つ入っていて、音が鳴り、その音を聞き分け、打ち返して競技をします。

そう、競技の頼りは“音”なんです。ですから競技中は声での応援はできません。選手は耳を研ぎ澄ませて、音に反応しながら球を打ち返していきます。

慣れている人は、球に回転をかけたり、速く打ったり遅く打ったり…相手を惑わせるために、いろんな技を繰り出していきます。その集中力の見事さ！



卓球台には球が落ちないように高さ1.5センチメートルのフレームを設けてあります。（これは段ボールなどでの代用も可能です。）



ラケットはラバーを貼っていない木製のものを使用します。プレーヤーはアイマスクをしますが、それによって、見える人も見えない人も一緒に楽しめます。

また一般の卓球より少ない動きで楽しめるため、車いすに乗ったままでもプレーできるのが特徴で、手や腕に障害がある人の中には、両手でラケットを持って楽しんでいる人もいらっしゃるそうです。

競技は盛り上がっていても、どんなに熱くなってもプレーは静かに進んでいきます。熱い闘志を静かな卓球台の上で戦わせています。（参考 [NHK福祉情報ネット](#) [サウンドテーブルテニス](#) | [パラスポーツ図鑑](#) | [NHK福祉ポータルハートネット](#) より）

そんなサウンドテーブルテニスの九州大会が今年も宮崎で行われます。

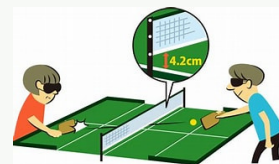
九州の視覚障害者が一堂に会し、親睦を深め連帯意識を高めます。

日程は令和5年10月28日(土)～29日(日)、会場は宮崎県体育館です。毎年、九州盲人会連合会に加盟している団体の選手並びに関係者が約150名程度参加して、熱い戦いが繰り広げられます。

今年も当センターの運営団体である宮崎県視覚障害者福祉協会が主管施設となり、準備を進めているところです。

競技をされるみなさんの援軍として、九州大会を成功させたいと思っています。

興味のある方は、ぜひ当日体育館を覗いてみてください。ただし、静かな応援をお忘れなく、お願いします。



（イラスト引用 [NHK福祉情報ネット](#) [サウンドテーブルテニス](#) | [パラスポーツ図鑑](#) | [NHK福祉ポータルハートネット](#) より）

みやぎけんしょう しゃ じょうほう  
宮崎県障がい者スポーツ情報



# LINEはじめました!

だい かいぜんこくしょう む みやぎけん しょう しゃ さら  
第26回全国障スポに向けて、宮崎県の障がい者スポーツを更に  
も あ こうしき かいせつ  
盛り上げていくために、LINE公式アカウントを開設しました!

しょう しゃ  
「障がい者スポーツってどんなスポーツ？」

「どこでイベントをやっているの？」

そんなみなさんに向けて、県内各地で開催されるスポーツ  
たいかい じょうほう とど  
イベントや大会などの情報をお届けしていきます!

↓ とう ろく  
まずはご登録ください ↓



とも ついか  
友だち追加QRコード

LINE ID  
@182rrwfa

とも  
友だち  
ぼ しゅう ちゅう  
募集中

## 令和4年度事業活動報告

### 県知事表彰おめでとうございます！

元宮崎県精神福祉連合会副理事長をされて勇退された長友次彦さんが令和4年度宮崎県精神保健福祉大会(会場：高千穂町武道館)において宮崎県知事表彰を受けられました。長友さんは永年に渡り、地域精神障がい者家族会の代表を兼任されながら、宮崎県の「人にやさしい福祉のまちづくり条例」の策定に深く関わられ、宮精連の役員として多くの功績を残されました。ここに報告させていただきます。



### 『西諸地域障がい者は一つ！』

小林市こすもす  
家族会主催

### 成澤けやき氏癒しライブ』実施

開催日時 令和5年2月26日(日) 13時30分～15時30分  
会場 小林市中央公民館 大集会場

今回は初の試みとして『西諸地域障がい者は一つ！』をテーマにして昨年同様、成澤けやき氏にお願いして癒しライブを実施致しました。中々思うようにはなりませんでした。市の健康推進課の職員の方々にもご協力を頂き、参加者53名の癒しライブとなりました。ご参加頂きました皆様には本当に感謝申し上げます。



## 宮崎県向声会

宮崎県向声会は、咽頭がん・食道がんなどで咽頭摘出手術を受けた障がい者のグループで、手術後1日でも早く日常生活及び社会生活を営めることを目的として、昭和48年に設立されました。

これまで遠隔地巡回指導事業・シンポジウム開催等様々な事業にとりくんできました。現在は、月に2回の発声訓練を行っております。同じ苦勞を抱える者達が半月に1度集まって、お互いの健康を確認しながら、発声練習に取り組むことも楽しいひとときです。声を取り戻すための練習を私たちと一緒に始めて見ませんか。

### 発声練習について

- ・場所：宮崎県福祉総合センター本館  
2階 セミナールーム
  - ・日時：毎月第2火曜日・第4火曜日  
午後1時30分～2時30分
- ※会場を押さえられない場合は、月曜日または水曜日になる場合があります。

★会員でない方も見学は自由で参加料は無料です。

★「宮崎向声会」に入会される場合は、お一人様あたり年会費3,000円をいただいております。（会費は研修会の参加費や発声訓練・指導者への養成に役立てています。）

### ★連絡先★

宮崎県向声会会長 矢野睦義  
電話：FAX 0987-22-2435

## 宮崎県身体障害者団体連合会

宮崎県身体障害者団体連合会は、市町村身体障害者団体の相互の連絡調整・障害者自立支援に関する事業を推進することを目的に昭和27年に設立されました。

現在は31の市町村身体障害者団体を会員としております。

活動推進事業として、6月にゲートボール大会、7月にグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。多くの方の参加のもと、熱戦が繰り広げられ、上位入賞チームは九州大会への出場権を獲得されました。

また、今年の九州グラウンド・ゴルフ大会は宮崎県で開催することから、グラウンド・ゴルフ大会は6チームが出場します。

ゲートボール九州大会、グラウンド・ゴルフ九州大会出場チームの皆様のご健闘をお祈りします。

【お礼】開催にあたり、宮崎市ゲートボール協会、宮崎市グラウンド・ゴルフ協会の皆様には温かいご支援ご協力をいただきました。感謝申し上げます。



## 宮崎県難病団体連絡協議会 (宮崎県難病連)

私達宮崎県難病連は、パーキンソン病友の会・ALS協会・日本リウマチ友の会・腎臓病協議会・網膜色素変性症協会の5団体で現在活動しています。各団体は、病気の治療の確立そして質の高い生活の質の向上(QOL)をめざし活動をしています。その心一つにして活動をするのが、宮崎県難病団体連絡協議会です。

医療講演会・難病患者交流会さらに宮崎県難病相談・支援センターとも活動を行っています。尚、難病の患者団体の全国組織、JPAとも協力して活動を行っています。特に毎年提出する国会請願署名活動は、私達すべての難病患者の治療研究・生活にかかる請願活動となっています。

私達宮崎県難病連と、共に行動・活動を頑張りましょう。



【連絡先】 宮崎県難病団体連絡協議会 会長 竹森義則 TEL 090-1970-9649  
事務局 TEL 0985-31-3414 (永友)

## 宮崎県脊髄損傷者友の会

宮崎県脊損会は全国脊髄損傷者連合会の宮崎県支部です。全国脊髄損傷者連合会は、北海道・東北、北越、近畿・東海、関東・甲信、中・四国、九州と6ブロックに分けられ、宮崎が所属する九州ブロックでは各県で持ち回りのブロック会議を年1回開催しています。宮崎脊損会では4月に総会、また年2回役員会をおこなっておりますが、今一番の悩みは若い人達が会に入ってくれないので、高齢化が進んでいることです。

宮崎県支部連絡先は全国脊髄損傷者連合会のホームページにありますので、会にご興味のある方はご連絡ください。



全国脊髄損傷者連合会から「脊髄損傷患者のための社会参加ガイドブック Together 1～11」が作成されています。脊髄損傷患者や障害のある方の社会参加に必要な情報が、当事者の目線でカテゴリー別にわかりやすくコンパクトにまとめられています。全国脊髄損傷者連合会のホームページでもご覧になれます。

🔍 [全国脊髄損傷者連合会](#) ×



ひかりを失う 『目の難病』 網膜色素変性症は、現在治療法が確立されていません。

宮崎県網膜色素変性症協会（JRPS宮崎）は、患者や家族・医療従事者・支援者が三位一体となって早期の治療法の確立と生活の質の向上（QOL）を目指して、医療講演会・患者交流会を開催し、障がい者福祉の充実を求めて、県や各市町村への要望書提出なども行っています。

尚、当協会では私たちと一緒に活動して下さる患者・家族・医療従事者・支援者等多くの方々の会への入会をお待ちしております。

#### 医療講演会のご案内

日 時 令和5年10月15日(日曜日) 午後1時から  
開催場所 宮崎大学病院 1階 臨床講義室105号  
講 師 宮崎大学医学部眼科学 池田康博教授

会員の皆様へは文書にて、お知らせします。会員以外の方は、下記連絡先にお問い合わせください。

#### 連絡先

宮崎県網膜色素変性症協会（JRPS宮崎）  
会長 竹森義則 TEL 090-1970-9649  
メールアドレス kankiti25norinii7988@btvm.ne.jp

# 宮崎県肢体不自由児・者父母の会連合会

当連合会は、障がい児者に対する福祉の向上を目的に結成され、半世紀以上の歴史ある福祉団体です。障がいのある人も無い人も住み慣れた地域で安心安全 心豊かに暮らせる環境作りに寄与することを目的とした活動を行っております。

障がい当事者や家族が、笑み・ゆとり・彩りある生活を営める最良の福祉環境の充実と、お互いを知り理解し合える共生社会実現に向けて、福祉・医療・行政・教育等との連携を図っていきます。

## 「療育キャンプ」

今年度も各支部での「療育キャンプ」を開催できました。県中央地区はシェラトングランド・オーシャンリゾートにて ICT 機器の使用法や可能性についての講演と実技・体験や音楽療法を親子で学び楽しみました。県南地区は鹿児島県志布志市のボルベリアダグリにて腰痛予防講習会や災害時の運搬法講習会、縁日ゲームなどボランティアの方々の協力でにぎやかに実施することができました。



消防署職員による  
搬送法講習会



子ども達はボランティアの方と  
縁日ゲームでお菓子をGET!!

大好きな  
音楽療法で  
笑顔いっぱい



音やタッチ反応の  
体験会を親子で!

「音楽療法」  
オーガンジー布でリラックス



高千穂牧場で  
ソーセージ作り



## 「さわやかレクリエーション」

県中央地区は高千穂牧場にてソーセージ作り体験をしました。また、牛の大移動見学や射的などのゲーム参加をしたり、足湯体験をしたり…。

県南地区はクリスマス会を開催し、音楽療法で楽器演奏をみんなで楽しんだり、オーガンジー布でリラックスタイムを味わったりしました。



宮崎県手をつなぐ事業所協議会会員

# 障害福祉サービス事業所 しろはと工房



特定非営利活動法人 しろはと工房 理事長 黒木 誠

しろはと工房のある高鍋町は、宮崎県の海沿いのほぼ真ん中にある「歴史と文教のまち」です。宮崎県1面積が小さいまちですが、学校や公共機関、商業施設等が集中して生活するには“ちょうどいい”まちです。



平成15年3月に小規模作業所として誕生した「しろはと工房」、制度の変革に合わせて形態を変化させながら、平成25年12月に「就労移行支援」「就労継続支援B型」を展開する多機能型の事業所となり、平成30年9月に「就労定着支援」を加え、現在に至っています。

R5 3年生



R4 3年生



R3 3年生



## 「地域協働」

令和3年10月より、地元の高鍋農業高校フードビジネス科と連携して活動を始めました。高校生と利用者さんが一緒に活動している姿は、とても微笑ましく、福祉施設側がただ労働力を提供する「農福連携」とは違った、農業と福祉の結びつきが出来るのではないかとワクワクしています。共同で商品開発した「スイートポテト」は、工房の人気商品として定着しました。また、民間企業である「TSUTAYA たかなべ店」、「児湯るびなす支援学校」にも連携の輪に加わっていただくことができました。行政・福祉・教育・民間企業としっかりと連携しながら、私たちが出来る、私たちにしか出来ない、地域協働活動を続けていきたいと思えます。

コラボ商品→



↑ 宮崎日日新聞記事より

## 今後のしろはと工房

これまで地域密着型の施設を目指して活動してまいりましたが、今後はより一層、地域での連携の輪を大きく強くして、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。最近、利用者さんの多様化が顕著に現れています。ひとりひとりにしっかりと寄り添った支援を心がけていきます。また、親亡き後を見据えて、グループホームの建設を実現させ、小規模作業所時代の初心を忘れることなく、利用者さんが主体の明るく楽しい「しろはと工房」であり続けたいと思えます。



宮崎県身体障害者相談センターは、身体障害者に対する相談支援や身体障害者手帳の交付、補装具や更生医療の要否判定のほか、市町村の給付事業に関する助言等を行っています。

また、脳の損傷等によって起こる高次脳機能障がいに対する相談支援を行っています。

## 身体障害者手帳

宮崎市を除く県内25市町村にお住まいの方からの申請を受け身体障害者手帳を交付しています。

## 補装具

義肢、装具、車椅子、補聴器等の給付について要否判定を行います。

## 更生医療

障がいの除去、または軽減を図るための更生医療の要否判定を行います。

## 高次脳機能障がい相談支援

高次脳機能障がいとは、**病気**（脳血管障がい、脳炎、脳腫瘍等）や**事故**（脳外傷）によって**脳が損傷された**ために、認知機能や情動などに障がいを生じ社会生活に支障をきたす状態をいい、ご本人やご家族からの相談・助言を行っています。

〒880-0032  
宮崎市霧島1丁目1番地2  
宮崎県総合保健センター5階

Tel 0985-29-2556  
Fax 0985-31-3553



ホームページは  
右のQRコードか  
らどうぞ →



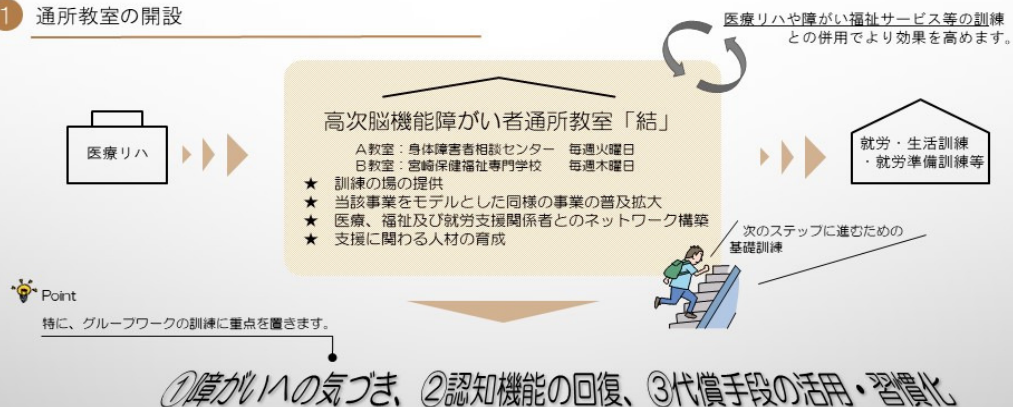
## 高次脳機能障がい者の方のための通所教室「結」

身体障害者相談センターでは、高次脳機能障がいを持つ方が自己の障がいについて学び社会参加に必要な知識や技能を訓練することで、自立や社会参加を促すことを目的として、高次脳機能障がい者通所教室「結」を開設しています。見学をご希望の方は下記へお問い合わせください。

### 高次脳機能障がい者の方の社会復帰を目指した通所教室の開設

- 高次脳機能障がい者の社会復帰等のための通所教室を開設。（令和4年度～）

#### 1 通所教室の開設



#### 2 期待される2次の効果

- ・ 県民への周知の促進になる。
- ・ 医療、福祉及び就労支援関係者に認知され、相談や連携の機会が増える。
- ・ 他の地域や施設等が同様の取組を始めるに当たってのモデルとなる。
- ・ 訓練ノウハウの蓄積により、支援者への助言や実践的な研修が行える。

宮崎県身体障害者相談センター

連絡先  
宮崎県身体障害者相談センター  
高次脳機能障がい支援コーディネーター

☎ 0985-29-2556  
✉ shintaishogaisha-sodan-c@pref.miyazaki.lg.jp

# 宮崎県精神保健福祉センターからのお知らせ

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、中止となる場合があります。実施状況については、直接お問合せ下さい。

## ひきこもりに関する相談のご案内

- ・ひきこもって6ヶ月以上になる
- ・どこに相談したらよいかわからない

### 宮崎県ひきこもり地域支援センター

TEL : 0985-27-8133 0985-44-2411

※8:30～17:00 (土日・祝日・年末年始を除く)

※まずはお電話ください。



カラダのゲンキはココロから。

## 宮崎こころの保健室

思春期におけるこころの問題に関する相談窓口やストレス診断に加え、メールによる相談も受け付けています。

詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

【アドレス】 <http://miyakoro.com>

## 家族教室のご案内

精神疾患(障がい)についての家族のための教室を開いています。精神科医等の話を聴き、病気や障がいへの理解を深め、家族の対応方法を学びます。

開催時期、内容についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

- 依存症家族教室
- 発達障害家族教室
- ひきこもり家族教室

## 精神科医による診療相談のご案内

ご本人やご家族の悩みに専門の精神科医が個別に相談に応じます。

相談	主な内容	日程	時間
一般診療相談	精神的な不調全般	第1・3水曜日	いずれも 午後2時 ～午後4時 (予約制)
ストレス診療相談	ストレスによる精神的な不調、うつ病等	第2・3・4月曜日	
薬物関連診療相談	アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症	第2・4水曜日	
思春期精神保健診療相談	思春期の精神的な不調等	毎月2回(不定期)	

※日程・時間は、医師の都合等により変更となることがあります。

予約受付電話：TEL(0985)27-5663

## 家族のつどいのご案内

同じ悩みを持つ家族同士が、つらい気持ちや不安を共有することで、混乱し孤立した状況から解放され、まずは家族自身が回復することを目的としたグループミーティングを行っています。

(匿名参加可)

開催日時についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

- ギャンブル依存症者の家族のつどい
- 薬物依存症者の家族のつどい

## こころの電話相談

月曜日～金曜日【午前9時～午後7時】

(祝祭日、12/29～1/3を除く)

専門の電話相談員が相談をお受けします。

※様々な悩みを幅広くお受けしています。今のつらい気持ちをただ聴いてもらいたい方もお気軽にどうぞ。

専用電話：TEL(0985)32-5566

## 図書室利用についてのご案内

センター内にある図書室は、どなたでもご利用できます。貸出しも行っています。

- 図書 専門書、一般向け雑誌など
- ビデオ 精神疾患の理解や精神障がい者の支援に関するものなどDVD
- パネル こころの健康、うつ、統合失調症、アルコール依存症やギャンブル依存症等各種シリーズがあり、研修会や各種行事等の展示としてもご利用できます。  
※ホームページにパネル等を掲載しています。

## 宮崎県精神保健福祉センター付近略図



## 交通のご案内

【宮崎駅から】

- タクシー：約10分
- バス利用：宮崎ナナイロ前バス停まで移動(徒歩10分)  
宮崎ナナイロ前からバス  
7番線(下北方行き)和知川原バス停下車後徒歩5分  
8番線(平和台行き)花殿町バス停下車徒歩5分

## 宮崎県精神保健福祉連絡協議会

宮崎県精神保健福祉連絡協議会や関係各団体の活動など精神保健福祉の取り組みを紹介しています。

【アドレス】 <http://www.miya-seiren.com/>

## 宮崎県精神保健福祉センター

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2 宮崎県総合保健センター4階

TEL : 0985-27-5663 / FAX : 0985-27-5276

【アドレス】 <http://www.seihocenter-miyazaki.com/>



障害者週間啓発イベント  
参加無料

主催:宮崎県、宮崎県障害者社会参加推進センター



# "こころ"の ふれあう フェスタ 2023

## 2023年 12.9(土)

### 11:00~15:30 (開場10:30) 宮崎市民文化ホール イベントホール

約10組の方のステージ発表と講演会を予定しております。たくさんの方のご来場をお待ちしております。14時からは東田直樹氏、美紀氏の講演会を開催します。



#### 11:00~13:30 ステージ発表

6月から公募を行い、応募のあった方々のステージ発表となります。毎年、バラエティ豊かなステージの数々です。ぜひお越しください♪

#### 14:00~15:30

#### オンライン講演会

#### 「自閉症の僕が跳びはねる理由」(仮題)

作家:東田直樹氏 + 母:東田美紀氏

事前申込みは必要ありませんが、席に限りがございます。※定員200名 お早めにお越しください。



#### 東田直樹氏プロフィール

会話のできない重度の自閉症であるが、パソコンおよび文字版ポインティングによりコミュニケーションが可能。13歳の時に執筆した「自閉症の僕が跳びはねる理由」で理解されにくかった自閉症者の内面を伝え、注目を浴びる。同作は30カ国以上で翻訳された。また、作家として、エッセイ、童話、絵本など多数出版。『Forbes JAPAN』誌が選ぶ「世界を変える30歳未満の30人 30 UNDER 30 JAPAN 2021」、22年「Forbes 30 Under 30 Asia」に選出

#### 東田美紀氏プロフィール

総合病院の正看護師として勤務したのち、結婚を機に退職。会話のない長男とのコミュニケーション方法を探索。試行錯誤の上、パソコンのキーボードと同じ配列でアルファベットを画用紙に書いた文字盤を考案。直樹氏の講演活動や執筆活動をサポートしている。

### 障害者社会参加推進センターから相談窓口のご案内

#### 障がい者差別相談窓口

0985-23-3388

soudan@miyashinren.jp

障がいを理由として不利益な取扱いをされたり障がいのある人が障がいのない人と同じように日常生活を営むことができるよう、必要に応じた支援などの合理的配慮を行わないなどの差別に関するご相談に応じます。

#### 障がい者110番

0985-26-3040

障がいのある方が安心して生活ができるようにさまざまな問題について情報提供や助言をいたします。障がいのある方やそのご家族または関係者からの相談に応じます。